



そろばんは頭をよくする魔法の道具。

Let's soroban

2025年をむかえて2か月が過ぎましたが、先日の中日新聞<ウケる数学>に西暦にかんするコラムが...

*2025は平方数(同じ数を2回かける数)と呼ばれる数で、 45×45 が2025となる。細かく分解すると、 $2025 = 3 \times 3 \times 3 \times 3 \times 5 \times 5$ なので、 $(3 \times 3 \times 5) \times (3 \times 3 \times 5) = 45 \times 45$ となる。さらに、2025は「九九に出てくるすべての答えの和」でもある。つまり、一の段の答えの和は45、二の段の答えの和は 45×2 、三の段の答えの和は $45 \times 3 \dots$ となり、すべての和は一の段から九の段までの和の合計なので、 $45 \times (1 + 2 + \dots + 9) = 45 \times 45$ となる(和とは...足し算の結果のこと)。

世の中には面白いことを考える人がいるなあ~と感心。ホントに~?と思う人はガンバって81の九九を全部足してみてください。



第 425 回 全珠連主催 検定試験

試験日：令和7年1月26日(日) *アイウエオ順

祝
努力が実を結びました！



そろばん 珠算検定				
合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
2 級	影山 琴	牛久保小	5年生	高見
	陶山 結瞳	南部中	一年生	高見
3 級	北國美 怜	牛久保小	4年生	高見
	小林 美緒	牛久保小	5年生	高見
	長谷川 瑚桃	牛久保小	6年生	高見
暗算検定 あんざん				
合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
五 段	鈴木 桃寧	牛久保小	5年生	高見
1 級	中末 妃愛	牛久保小	6年生	塔ノ木
2 級	北國美 怜	牛久保小	4年生	高見
3 級	岡田 沙穂	牛久保小	5年生	高見
	庄司 彪吾	中部小	5年生	塔ノ木

合格
おめでとう！

*今回の検定では、そろばん・あんざんとも合格者(上記記載)と不合格者がほぼ同じ人数でした。特にそろばんは受験種目が多く(級位6種目・段位7種目)、受験する時間もトータルで50分から60分ほど要するため、集中力をキープし続けることは容易ではありません。その上、今回はいつもとは異なる検定会場で、見知らぬ先生と受験者に囲まれて試験に臨んだので、普段以上に余計な精神的負荷がかかってしまったかも知れません。残念ながら合格できなかった生徒は何が原因だったのかを見直し、苦手種目をいま一度練習したうえで次回にチャレンジしてもらえればと思います。

*毎回、検定のたびに目にする光景なのですが、普段の練習では数回に1度しか程度しか合格できていない生徒が、次回検定に受験することを決め「よし、やるぞ!」と覚悟を決める(本気モードにギアチェンジする)と、それ以降、短期間で実力が急成長し、成績も安定してく傾向にあります。最終的な合否のカギは受験者自身のモチベーション維持にあるんだなと痛感します。

受験する本来の目的は当然、計算スキルのアップや目標級の合格なのですが、それと同時に(あるいはそれ以上に)受験するまでのプロセスから無意識のうちに自身の中に芽生える向上心や自己肯定感といったものが今後の人生での大きな財産になるのかも知れません。検定を受験する経験を通して、たとえ失敗しても繰り返し努力すれば実るんだ!ということを実感してもらえれば幸いです。

✓ 次回の全珠連検定試験(3級以上)は令和7年3月23日(1~3級あんざんは21日&22日)